

「ハイムだよりNo.112」より抜粋

◆防災業務について

31期で活動を終了した防災会の業務を32期では理事会メンバーにて引き継いでおります。これからも皆様に安心してお住まいいただけますよう、努力していきたいと思っております。マンションの災害対策では居住者の皆さまの防災意識や助け合う気持ちが不可欠です。今後情報を発信してまいりますのでどうかご理解ご協力をお願いいたします。

防災メモコーナー①



避難時、バルコニーの「隔て板」をどうやって破りますか？

(※「隔て板」とは隣戸のバルコニーとの境にある板のこと)
硬いもので叩く方法もありますが、後ろを向いてカカトで蹴ると、力が弱い人でも破りやすいそうです。(足の保護のため、靴や厚手の靴下を履いてください)

- (お隣からの避難者のため) 避難経路を障害しないようにしましょう。
「隔て板」の前や、(上からの避難者のため) 避難ハッチから梯子が下りてくる場所に物(物置・プランター等)を置かないでください。
- マンションでは2方向に避難できるように、1住居より2方向

(バルコニーまたは廊下：階段) への避難通路を確保しています。

バルコニー側では隣戸間の「隔て板」を破って安全な場所に避難したり、避難ハッチ(ハシゴ)を利用して階下に避難して頂くよう計画してあります。